

CONTRI

Word の機能って、素晴らしい！

57 才のときに「遠く離れた娘に見てもらうためにホームページを作りたい」とパソコン教室に通い始めました。パソコン教室に掲示してあったポスターが『MOS』で、これが MOS との最初の出あいです。「MOS って何だろう？」と疑問に思い、教室に行ったときには、いつも MOS についての説明書きを読んでいました。

仕事をしながら子どもを育てるといのは、楽しさもありますが、仕事と家事に追われ、大変つらいものです。「もっと早く、Word の機能を知っていれば、楽に、また、速く作業が進んだのに」「子どもとの語りもゆっくりできたかも」と大変後悔しました。

だから、皆さんには、Word2016 応用セミナーテキストを学んでいただいて、仕事を速くすませ、家族との時間を大切にしていきたいと思っています。

後悔その 1 「ああ、差し込み印刷の方法を早く知りたかった」

「差し込み印刷をすれば簡単ですよ。」と他の場所にいる同業者から仕事を引き継いだときの事です。

「差し込み印刷？」「差し込み印刷って何？」初めて聞く言葉でした。パソコンを開けると「差し込み文書」といタブがあります。「簡単」って話されていたから、自分でできるかなと何度か試しましたが、できませんでした。

パソコン操作に詳しい方は、職場に 1~2 名いましたが、大変忙しそうでお時間を取ってしまうので尋ねることができず、そのままになってしまいました。

そして、文書を書いては、毎月毎月何年も、30 人~40 人に向けて宛先と宛名を手書きで書いて送付したというわけです。

手書きで宛先宛名を書いている方に Word 応用をぜひおすすめします！！

後悔その 2 「ああ、長文作成機能を早く知りたかった」

50 代中ごろだったでしょうか。司書資格を取ろうと〇〇大学の通信教育を始めたときの事です。合計 10 個のレポートとテストが合格すれば資格を取ることができます。

たったの 10 個のレポートですが、大変、厳しくてレポートを出せども出せども不合格で戻ってくる始末。いったい何枚のレポートを書いたことか。合格はしましたが、嬉しいというより、「やれやれ、やっと終わった」という気持ちでした。

仕事を退職し、パソコン教室で Word を学び、目次・脚注・索引の作成などを学習したときには、がっくり。土日は、この司書資格を取るために何度もレポートを書いたので、大切な時間を浪費してしまったことを後悔しました。

論文を書く、レポートを書くという方に Word 応用をぜひおすすめします！！